

モジュールの需要拡大に対応 リープтонエネルギーが自社アルミ加工新工場を移転

リープтонエネルギー株式会社(代表取締役:周 鳴飛、本社:兵庫県神戸市)は、太陽光発電システム用アルミ架台の製造及び、モジュールの出荷増に伴うアルミフレームの需要に対応するため、自社アルミ加工工場を移転し本格稼働を開始いたしました。移転後は、アルミ架台の生産能力を現在の約1.3倍となる年間750MWに増強し、事業のさらなる拡大を図ります。

当社では、自社工場生産による高性能かつコストパフォーマンスに優れた太陽電池モジュールや野立架台の製造をはじめ、太陽光発電システム搭載カーポート、パワーコンディショナなどの販売、自社発電所の開発など太陽光発電をトータルでご提案してまいります。

■新工場概要

工場名称	Leapton Metal (Jiangyin) Co.,Ltd
所在地	中国江蘇省江陰市
設立	2019年11月
生産品目	アルミ架台、太陽電池モジュールのアルミフレーム
年間生産能力	アルミ架台:250MW アルミフレーム500MW

